

# PC で稼働している Java バージョンの確認

Document ID: 45842

Updated: 2006 年 2 月 13 日



[PDF のダウンロード](#)

[印刷](#)

[フィードバック](#)

## 関連製品

- [Cisco ONS 15454 SONET Multiservice Provisioning Platform \( MSPP \)](#)
- [Cisco ONS 15327 Sonet multiservice platform](#)

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Java バージョンの確認](#)

[関連情報](#)

[Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

## 概要

このドキュメントでは、PC 上でアクティブな Java の正しいバージョンを確認する方法について説明します。これは、Cisco Transport Controller の接続問題をトラブルシューティングする必要がある場合に便利です。

Cisco Transport Controller は、インターネット ブラウザから起動し、Microsoft Windows または Solaris のコンピュータ上でスタンドアロン プロセスとして動作する Java アプリケーションです。Cisco Transport Controller は Sun Microsystems が提供する Java Runtime Environment ( JRE ) を利用します。JRE が Java 仮想マシン ( JVM ) と一連の標準的なアプリケーション プログラム インターフェイス ( API ) を Cisco Transport Controller に提供します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

## [使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

## [表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## [Java バージョンの確認](#)

PC 上で動作する Java のバージョンを確認するには、次の手順を実行します。

1. DOS ウィンドウを開きます。[Start] > [Accessories] > [Command Prompt] を選択します。
2. ディレクトリ `c:\Program Files\JavaSoft\JRE\1.3.1_02\bin` に移動します。ここで、`c:` と `1.3.1_02` は、Java をインストールしたドライブと Java のバージョンです。
3. プロンプトで `java -version` と入力し、「java」と「-version」の間にスペースがあることを確認します。次に出力例を示します。

```
C:\Program Files\JavaSoft\JRE\1.3.1_02\bin>java -version
java version "1.3.1_02"
Java(TM) 2 Runtime Environment, Standard Edition (build 1.3.1_02-b02)
Java HotSpot(TM) Client VM (build 1.3.1_02-b02, mixed mode)
```

## [関連情報](#)

- [Cisco ONS 15400 シリーズの製品サポートページ](#)
- [光テクノロジーに関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)

このドキュメントは有用でしたか。 [はい いいえ](#)

フィードバックいただき、ありがとうございました。

[サポート ケースのオープン](#) ( [シスコ サービス契約< ts generic='1' nval='P%1,2%%'が必要ですよ](#) )。

## [Cisco サポート コミュニティ - 特集対話](#)

[Cisco サポート コミュニティ](#)では、フォーラムに参加して情報交換することができます。

このドキュメントで使用されている表記法の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

Updated: 2006 年 2 月 13 日

Document ID: 45842